

第15期 中間報告書
2016.3.1~2016.8.31

マックスバリュ九州株式会社

証券コード:3171

■ 経営理念



- 1 お客さま第一に徹して、お客さまの喜びを私たちの喜びとします。
- 2 お客さまにとって価値ある商品とサービスを提供します。
- 3 信頼される企業市民として地域社会に環境保全・社会貢献活動を行います。
- 4 従業員を尊重し、成果に対して正当な評価をして働き甲斐のある職場の実現をします。
- 5 常に絶えざる革新に挑戦し、高い生産性と収益性を実現します。

■ 株主の皆さまへ



マックスバリュ九州株式会社
代表取締役社長

佐々木 勉

Tsutomu Sasaki

平素より格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における経営環境は、海外経済の減速基調が続いている中、政府による景気対策や金融政策の強化等が積極的に図られておりますが、株価の低迷や家計消費支出の伸び悩み等が見られ、不安定な状況が続いております。九州におきましても、ディスカウント業態やドラッグ業態といった異業態競争店の食品分野への進出と大量出店が続いており、企業間競争はますます激化しております。当社グループはこのような経営環境の中、「九州のスーパーマーケット事業のリーディングカンパニーになる」というビジョンのもと、新規出店の継続と既存店舗の活性化を推進するとともに、更なる成長と熾烈な競争に打ち勝つための収益構造の改革に取り組んでまいりました。

2016年4月に熊本県と大分県を震源とする「熊本地震」が断続的に発生し、今現在も余震活動が続いております。熊本県熊本市を創業の地とし、熊本県下に19店舗を展開する当社グループにおいても、一時的に営業を中止せざるを得ない店舗が発生するなど、大きな影響を受けました。しかし、「食」を通じて地域のお客さまのライフラインを担う企業として、全社一丸となっていち早い営業再開に取り組んだ結果、お客さまの大きなご支持をいただき、その結果、熊本地区の店舗は売上高・客数ともに大幅増となり、業績改善の下支えとなりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高85,886百万円（対前年同四半期比112.4%）、営業利益1,360百万円（同156.0%）、経常利益1,382百万円（同153.7%）、親会社株主に帰属する四半期純利益463百万円（同138.8%）と、大幅な増収増益となりました。営業利益ならびに経常利益は、第2四半期累計期間といたしましては当社設立以来の最高益を更新することができました。

当社グループは今後も引き続き、お客さまに広くご支持いただける企業を目指してまいります。今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2016年10月

■ 業績ハイライト

売上高	85,886百万円
営業利益	1,360百万円
親会社株主に帰属する 四半期純利益	463百万円

■ 株式会社フリエイト店舗の承継について

今回、当社の完全子会社である株式会社フリエイトとの合併により同社の店舗網を一体化することで、佐賀県における直営店舗網を強化拡大するとともに、当社既存店との物流面での相乗効果によるコストダウンや、商品調達面等でのコストメリットを得ることができると考えており、経営資源を最適化することにより当社の企業価値向上を図ります。

■ 2016年9月1日承継
ショッピングタウン サンパーク店



■ 2016年9月1日承継
さが旬鮮市場 江北店



■ 2016年9月1日承継
さが旬鮮市場 中原店



■ 2016年9月1日承継
ザ・ビッグ鳥栖店



(9月3日 さが旬鮮市場 鳥栖店を業態変更)

■ トピックス

ダイバーシティ・マネジメントの推進

『女性活躍推進法』厚生労働大臣認定『えるぼし』の 最高位基準(3つ星)を取得しました！

2016年4月1日より、「女性活躍推進法」10年間時限立法が施行されました。法律が施行されるにあたり、女性の活動状況の把握・課題分析とそれらの情報の公表が義務化されました。一定の基準を満たし、女性活躍推進に関する状況が優良な企業は、厚生労働大臣の認定を受けることができます。

認定は、評価項目を満たす項目数に応じて3段階あり、当社は最高位基準の「えるぼし・3段階目」を取得いたしました。今後、認定マークを使用することにより、女性活躍推進事業主であることをアピールすることができます。今後も更なる女性活躍、ダイバーシティ推進を行っていきます。



福岡労働局長より認定証をいただきました。



「中堅社員研修」…先輩社員との座談会の様子

2013年から、女性従業員の働き方や働く環境改善のために、女性中心の会議・研修を行ってきました。2016年より、「中堅（定期入社5年目）社員研修」・「管理職候補者研修」と新たな研修を設けました。「ダイバーシティ・マネジメント推進」のため、女性従業員だけではなく、すべての従業員の働き方改善を考え、キャリアプランを立てやすくするための環境作りを行っていきます。

■ 環境保全・社会貢献活動の状況

当社は、事業活動の一環として環境保全や社会貢献に取り組むことが地域に根ざした小売業の使命であると認識しております。上半期は次の活動を進めてまいりました。

■ ①ISO14001の基準に基づく環境保全活動の実施



ISO14001 2年次サーベイランス審査。4月6日(水)～8日(金)の3日間実施。3項目で改善の余地ありとの評価をいただきましたが、総合評価は向上にて終了いたしました。

■ ④店頭リサイクル運動



食品トレー回収量83,280kg
牛乳パック回収量80,366kg
アルミ缶回収量64,293kg
ペットボトル回収量78,495kg
買物袋持参率48.9%
レジ袋削減枚数42,070,483枚

■ ②植樹活動の実施



新店での植樹祭は上荒田店、熊本北店で開催しました。地域のお客さまとともに1,346本を植樹し、累計本数は94,515本となりました。

■ ⑤各種募金活動の実施



・障がい者ものづくり応援募金
(2月1日～3月13日) 862,346円
・ミャンマー学校建設支援募金
(4月2日～4月14日) 327,934円
・熊本地震緊急支援募金 第1弾
(4月15日～4月24日) 9,791,038円

■ ③「被災地を支援する黄色いレシートキャンペーン」の実施



「被災地を支援する黄色いレシートキャンペーン」では、ご投函いただいたお買い上げレシート合計額の1%を寄付いたしました。

・東北応援 黄色いレシートキャンペーン
(3月9日～11日)「いわての学び希望基金」4,394,997円
・熊本・大分復興支援 黄色いレシートキャンペーン
(5月29日～30日)「平成28年4月地震 大分県被災者義援金」2,654,609円

・熊本・大分地震緊急支援募金 第2弾
(4月25日～5月31日) 7,735,627円
・24時間TV39 チャリティ募金
(6月11日～9月4日) 12,153,463円
・24時間TV39 チャリTシャツ寄付金
(6月11日～9月4日) 1,445,840円

■ 店舗情報

成長の要となる新規店舗は、お客さまのライフスタイル変化に呼応した新コンセプトに基づく店舗として、2016年3月にマックスバリュエクスプレス二日市店（福岡県筑紫野市）及びマックスバリュ上荒田店（鹿児島県鹿児島市）を開店いたしました。

■ 2016年3月10日オープン マックスバリュエクスプレス二日市店



農産売場



水産売場

惣菜売場

■ 2016年3月26日オープン マックスバリュ上荒田店



リカー売場



農産売場



畜産売場



全
151
店舗

2016年8月31日現在
●=本社 ●=店舗 (ザ・ビッグ)
●=店舗 (クリエイト)

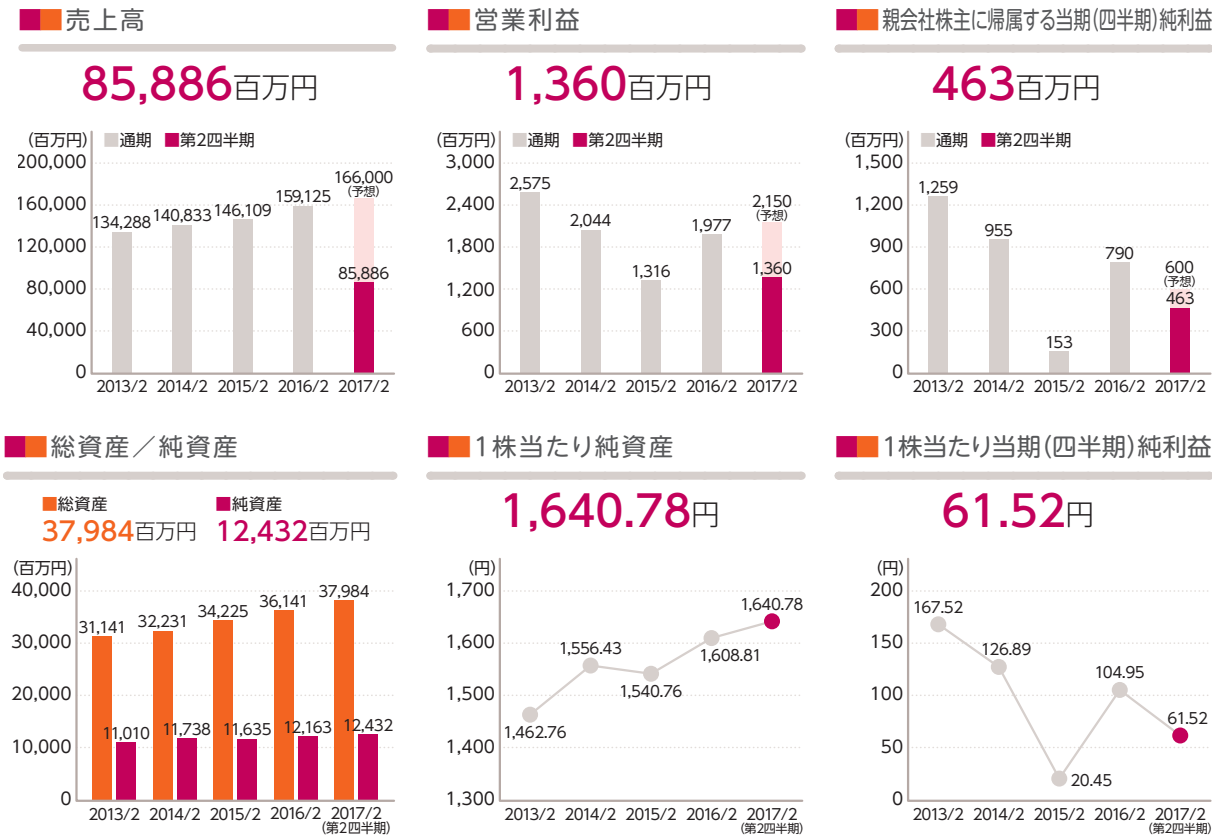
福岡県 56 店舗
佐賀県 19 店舗
長崎県 15 店舗
熊本県 19 店舗
大分県 13 店舗
宮崎県 16 店舗
鹿児島県 13 店舗

決算情報

営業の概要

営業面におきましては、都市型小型店のプロトタイプを確立するために、福岡市の副都心である大橋駅前に立地し、昨年9月に株式会社ダイエーより承継いたしました大橋店（福岡市南区）を、マックスバリュエクスプレス大橋店として改装いたしました。また、都市近郊住宅地の駅前立地である筑紫駅前店を、マックスバリュエクスプレス筑紫駅前店（福岡県筑

紫野市）として改装しております。加えて、陳列商品の見直しや差し替えを行い、時代の変化に合わせてお客さまニーズに応える商品群を増やす「商品マッサージ」を5店舗で実施しました。これらの取り組みにより、売上高及び売上総利益の拡大を図り、売上高については既存店前年比104.1％と前年を超過しております。



※2013年2月期は個別決算です。
※子会社である株式会社クリエイトを吸収合併し連結子会社がなくなったことから、2017年2月期第3四半期より個別決算による開示へ移行いたします。
そのため2017年2月期の業績予想は、個別決算による数値となります。

連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期末 (2016年8月31日現在)	前 期 末 (2016年2月29日現在)
◇資産の部		
流動資産	16,333	14,401
固定資産	21,650	21,739
有形固定資産	14,834	14,952
無形固定資産	163	165
投資その他の資産	6,652	6,622
資産合計	37,984	36,141
◇負債の部		
流動負債	22,349	20,309
固定負債	3,202	3,668
負債合計	25,551	23,977
◇純資産の部		
株主資本	12,200	11,959
資本金	1,590	1,589
資本剰余金	1,436	1,434
利益剰余金	9,172	8,935
自己株式	△0	△0
その他の包括利益累計額	159	156
新株予約権	72	48
純資産合計	12,432	12,163
負債・純資産合計	37,984	36,141

連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期 (2016年3月1日～ 2016年8月31日)	前第2四半期 (2015年3月1日～ 2015年8月31日)
売上高	85,886	76,411
売上原価	65,765	58,603
売上総利益	20,121	17,807
その他の営業収入	1,052	899
営業総利益	21,173	18,707
販売費及び一般管理費	19,812	17,834
営業利益	1,360	872
営業外収益	48	47
営業外費用	26	19
経常利益	1,382	900
特別利益	135	—
特別損失	551	122
税金等調整前四半期純利益	967	777
法人税、住民税及び事業税	458	335
法人税等調整額	45	108
四半期純利益	463	333
親会社株主に帰属する四半期純利益	463	333

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期 (2016年3月1日～ 2016年8月31日)	前第2四半期 (2015年3月1日～ 2015年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,810	1,425
投資活動によるキャッシュ・フロー	△911	△1,370
財務活動によるキャッシュ・フロー	△928	547
現金及び現金同等物の増減額	970	602
現金及び現金同等物の期首残高	6,414	6,022
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,385	6,624

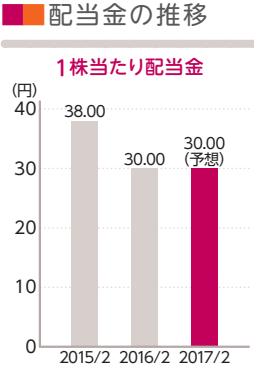
株主還元

当社は、株主さまに対する利益の還元を経営上の重要な施策と位置づけており、事業規模の拡大と経営の効率化によって企業価値を高めるために必要な内部留保資金を確保しつつ、安定した配当の継続を基本方針としております。また、内部留保金につきましては、店舗の新設及び改装、システム投資並びに人材育成のための教育投資等に活用し、事業基盤の強化と更なる業容の拡大につなげてまいります。

なお、当事業年度の配当金につきましては、1株当たり30円を予想しております。

2017年2月期
(予想)

1株当たり
配当金
30円



株主優待

毎年2月末日現在の株主名簿に記載された100株以上保有の株主さまに対し、右記のいずれかを贈呈いたします。ただし、記載の②③の地域特産品は2016年に贈呈した商品であり、2017年は変更になる場合がございます。

区分	①株主さまご優待券	②寒製島原手延べ素麺	③調味料ギフトセット
100株 ～ 1,000株 未満	 ①株主さまご優待券 50枚 (100円券×50枚=5,000円分)	 ②寒製島原手延べ素麺 (桐箱入) 1.2kg	 ③調味料ギフトセット (春夏秋冬の里)
1,000株 ～ 2,000株 未満	 ①株主さまご優待券 100枚 (100円券×100枚=10,000円分)	 ②寒製島原手延べ素麺 (桐箱入) 2.4kg	 ③調味料ギフトセット (Heart Gift)
2,000株 以上	 ①株主さまご優待券 200枚 (100円券×200枚=20,000円分)	 ②寒製島原手延べ素麺 (桐箱入) 2.4kg	 ③調味料ギフトセット (Heart Gift)

会社概要／株式の状況

会社概要 (2016年8月31日現在)

会社名	マックスバリュ九州株式会社
設立	2002年3月
資本金	1,590百万円
本店所在地	福岡市博多区博多駅東三丁目13番21号
従業員	社員1,378名、フレックス社員他5,693名 (ただし1日8時間換算による) (連結ベース)
店舗数	151店舗(連結ベース)
主要な事業内容	食料品及び日用雑貨品等の小売販売及び テナントに対する不動産賃貸業等

役員 (2016年8月31日現在)

代表取締役社長	佐々木 勉
取締役兼常務執行役員	奥野 善徳
取締役兼常務執行役員	井上 渡
社外取締役	青木 孝一
社外取締役	林田 スマ
常勤監査役	宮崎 雅典
社外監査役	古賀 和孝
社外監査役	久家 基裕
監査役	大塚 要

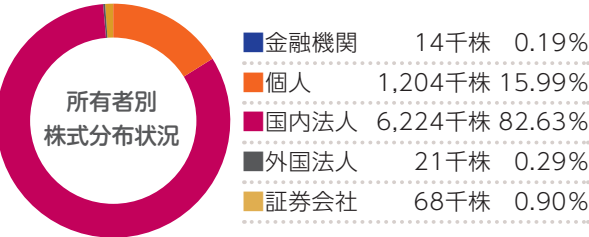
株式の状況 (2016年8月31日現在)

発行可能株式総数	25,000,000株
発行済株式の総数	7,532,995株(うち、自己株式37株)
株主数	5,427名

大株主 (2016年8月31日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
イオン株式会社	5,815	77.20
マックスバリュ九州従業員持株会	125	1.66
マックスバリュ九州共栄会	107	1.43
横尾廣昭	49	0.65
牛島真澄	41	0.55
株式会社エーブル	39	0.51
山本スミ	37	0.50
株式会社SBI証券	36	0.48
ミニストップ株式会社	32	0.43
マックスバリュ西日本株式会社	30	0.40

(注) 1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は、自己株式(37株)を控除して算出しており、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。



株主メモ

上場市場	東京証券取引所JASDAQ市場
上場日	2012年2月22日
証券コード	3171
事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎事業年度終了後3か月以内
株主確定基準日	毎年2月末日
剰余金の配当の基準日	毎年2月末日／毎年8月末日
株式の売買単位	100株
公告掲載方法	電子公告とする。ただし、事故その他やむをえない事由により、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行う。
電子公告掲載URL	http://www.mv-kyushu.co.jp/
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料)
各種事務手続き	詳しくは、こちらのページにてご確認ください。 http://www.tr.mufig.jp/daikou/

少額投資非課税口座(NISA口座)における 配当等のお受け取りについて

新規に購入された当社株式をNISA口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関(証券会社等)を通じて配当等を受け取る方式である「株式数比例配分方式」をお選びいただく必要があります。ご所有の株式のうち、特別口座に記録された株式をお持ちの株主さまは「株式数比例配分方式」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。NISA口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

上場株式等の配当等に関する『源泉徴収税率』変更のご案内

- ◆平成26年1月1日以降に支払いを受ける、上場株式等の配当等には、原則として20%(所得税15%、住民税5%)の源泉徴収税率が適用されております。
- ◆また、平成49年12月31日まで、復興特別所得税として所得税額×2.1%が追加課税されております。

平成26年以降、上場株式等の配当等には、復興特別所得税を含め、20.315%(※)の源泉徴収税率が適用されております。
(※)所得税15%、復興特別所得税0.315%、住民税5%

	平成25年12月31日まで	平成26年1月1日から 平成49年12月31日まで	平成50年1月1日から
所得税(含む復興特別所得税)	7.147%	15.315%	15%
住民税	3%	5%	5%
合計	10.147%	20.315%	20%

○源泉徴収が行われる場合の税率です。ただし、内国法人の場合は住民税が徴収されません。
○本ご案内は、上場株式等の配当等に係る税金について、一般的な情報をご提供するために作成されたものであり、本ご案内の内容が当てはまらない場合もございます。詳細につきましては、最寄りの税務署、税理士等にお問い合わせください。本ご案内は平成25年12月時点の情報をもとに作成しております。

株主の皆さまの声をお聞かせください

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。

お手数ではございますが、
アンケートへのご協力をお願いいたします。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を差し上げさせていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media(イー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
(株式会社 a2media)についての詳細 <http://www.a2media.co.jp>

※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」TEL: 03-5777-3900 (平日 10:00~17:30) MAIL: info@e-kabunushi.com

下記URL にアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。



<http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 3171

いいかぶ

検索



空メールにより
URL 自動返信

kabu@wjim.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



携帯電話からも
アクセスできます

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。

